

令和6年度 第2回横浜市白幡地区センター委員会議事録

日 時 : 令和7年3月14日(金) 15:30~16:30

場 所 : 白幡地区センター 中会議室

出席者

委 員 : 【白幡地区自治連合会】会長 【白幡上町】自治会会長 【白幡向町】町内会会長
【白幡西町】自治会会長 【白幡南町】自治会会長 【白幡町】自治会会長

白幡地区センター : 館長、副館長、職員 2名
全8名 (敬称略)

資料 ・ 令和6年度第2回センター委員会資料
・ 委員会次第
・ 利用者アンケート集計結果

I. 開会・挨拶 (白幡地区センター館長)

- ・ 次年度のセンター委員会委員長の選出
⇒ 会長: 白幡地区自治連合会会長、副会長: 白幡上町自治会会長
- ・ 他センター委員会メンバーについて変更なし。

II. 議事 (進行: センター委員会委員長)

議題1 : 令和6年度事業報告 (指定管理者アクティオ報告:

資料: 令和6年度 事業報告書)

- ・ 来館者数/利用料金データ/稼働率/収支報告/自主事業/その他活動。

議題2 : 令和7年度事業計画 (指定管理者アクティオ報告: 資料: 令和7年度事業計画)

- ・ 来館者数/利用料金/収支予算/自主事業/その他活動の目標設定の説明。
- ・ 今後の行事関係について

● 質疑応答: 出席の委員より以下の意見・報告が出された。

- ・ 令和6年度事業報告について

【委員】 館で工夫して(支出を抑えるべく)やり繰りをしているようだ。
高齢者の利用が少なくなっているのは意外だった。

【地区センター】・ コロナ禍以降)外に出なくなっている方がいるようだ。

- ・ 最近では高齢者(65歳以上)は、まだ仕事をしている方も多い。
- ・ 開館館から20年たち、当初から利用のサークルはメンバーの高齢化で活動を終了したところがいくつかある。

→今年度は、1団体のサークルを立ち上げたが新しいサークルの立ち上げが
今後必要。

【委員】 設備の修繕費が増えているようだが

【地区センター】 開館から20年経過し、空調設備等の入替などの大規模修繕
が必要。横浜市の大規模修繕の対象だが、順番なので実施までは
3年以上がかかる見込み、大規模修繕時は、休館になる場合もある。

【委員】 六角橋地域ケアプラザとの連携で神奈川大学との共催で「スマホ教室」

の開催の打診があった。各自治会でも開催すれば良いと思う。

【地区センター】白幡地区センターでも1回開催している。

【委員】利用者は女性が多いように思うが、実際はどうか？

【地区センター】今年度、から横浜市の集計方法が変更になり、性別の集計がないので実際の比較はできないが、来館者層は、女性が多い。

【委員】周辺自治会の部屋利用優先枠を作っていただけるそうで良かった。

⇒運用の条件など、詳細は後日、別途打ち合わせが必要。

【委員】地区センターでの災害時の防災拠点について。

白幡地区センターはが防災拠点ではないので実際の震災時等では、避難の拠点にならざるを得ないのではと思う。

【地区センター】地域のランドマークなので、何かしらの対応が出来ればと思う。但し、食料他の備蓄がない、区の人員派遣がないので、その点は課題になる。

【委員】交通安全教室（映写会）の開催日程を決めるので地区センターも昨年、同様に集客のため縁日等を開催していただけると助かる。

【地区センター】⇒昨年同様、協力いたします。

【委員】2025年の白幡ふれあいまつり「ときめき白幡」は、11月2日（日）に開催決定。

Ⅲ．閉会・挨拶（白幡地区センター館長）

以上